

# 永い眠りからめざました 蓄音機

## 時代を彩るレコード

### ～懐かしのレコードコンサート～

音楽とともに蘇る思い出・・・  
聴けば懐かしいと思うその音色・・・

## 懐かしの レコードコンサート

～童謡から軍歌、クラシックまで～



※レコード、蓄音機ともに三次市立図書館所蔵のもの。

日時 平成31年1月12日(土) 13時30分～  
場所 三次市民ホールきりり サロンホール  
内容 図書館所蔵のSPレコードを聴いてみよう  
参加費 無料(市内図書館にて整理券配布中)

～プレゼンター～ 森田 繁登(もりた しげと)



1944年(昭和19年)三次市木井町に生まれる。  
福野高等学校(現三次青陵高校)卒業。現在は、広島女  
学院大学非常勤講師。図書館学を専門とする。  
子ども時代に聴いたレコードから蓄音機のことになる。  
音が出る不思議になりつづいた、自分でモアレイヤーを  
作るほど。今、一番幸せを感じることは「ほんだて」を  
持つて趣味に没頭すること。

主催・企画 三次市立図書館(☎0824-62-2639)

三次市立図書館主催でレコードコンサートが開催されました。

概 30 年前に三次市民から寄贈された「蓄音機」。三次出身、広島市在住の方の手によって永い眠りから目覚め、昭和初期から 30 年代までのレコードと共に紹介されました。ゼンマイ仕掛けの蓄音機。電機や電池が無くても音楽や歌が聞ける蓄音機。

姿だけでなく操作方法や知識・補修技術や補修部品の製作・レコードが発売された時代背景やその時々の想いを伝えた、まさに「懐かしのレコードコンサート」でした。

